

多摩学最終発表

中里介山・白洲次郎にみる
新中間層の成り上がりと多摩地域の関係



丹有紗

山田真里帆

高橋豪

三谷明史

原智恵子

M.J.

教員：諸橋先生・中庭先生：松本先生

～目次～

- はじめに
- 時代背景
- 中里介山
- 白洲次郎
- 二人の共通点
- 二人にとっての多摩とは
- 多摩地域とは

多摩

座

はじめに



大菩薩峠
私塾の設立
衆議院選
講演

今年のテーマ

中里介山

白洲次郎

成り上がり者？

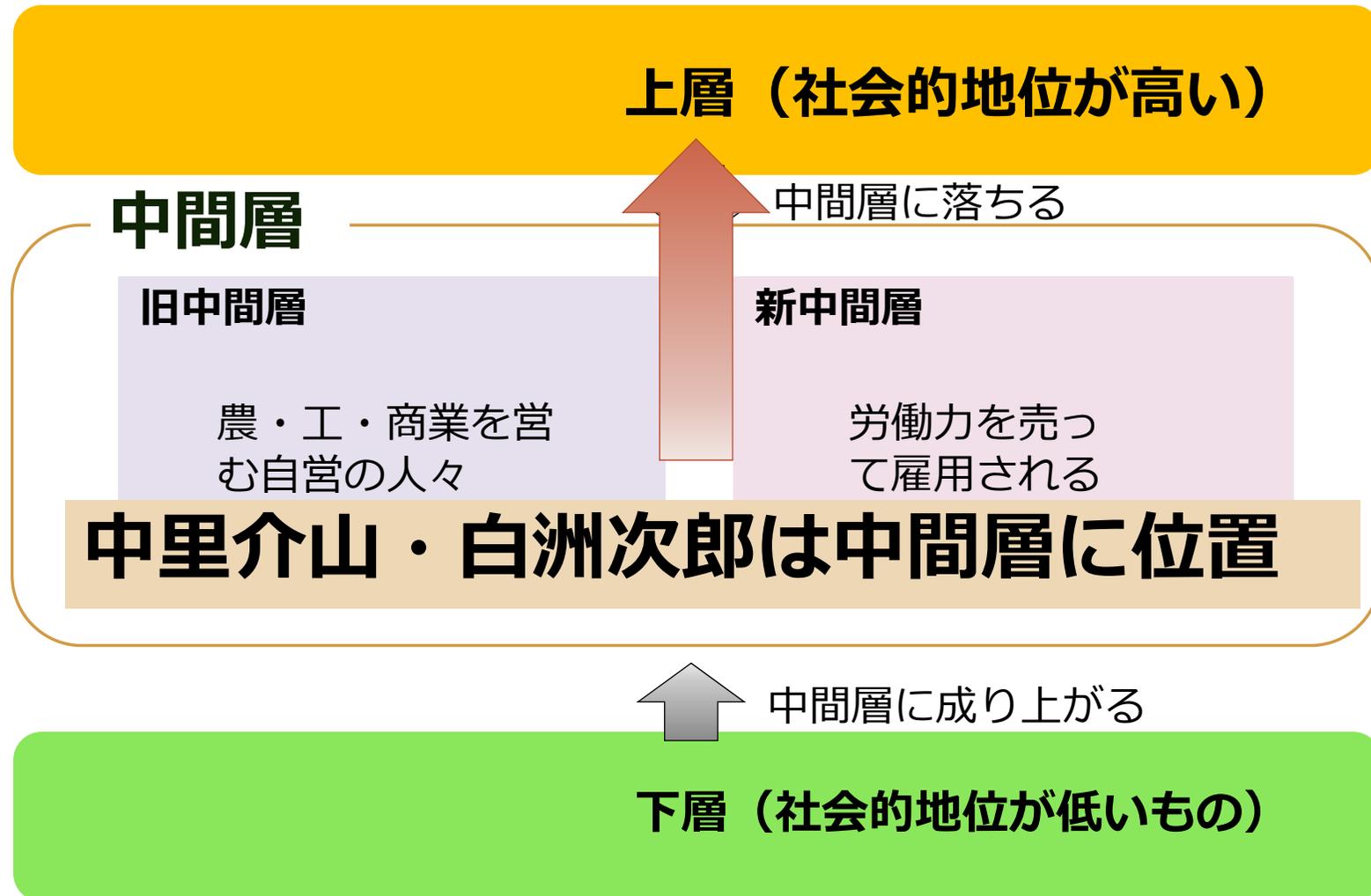


イギリス留学
終戦連絡事務局
東北電力会長
通商産業省設立

多摩地域を探る!!

時代背景（明治～昭和）

成り上がりの思想を持っていたのは中間層と呼ばれる人々だった





中里介山

(1885~1944)

『大菩薩峠』

未完に終わった全41巻の小説

○大正2年（1913年）から
『都新聞』で執筆を開始。

中里介山 東京に憧れた時期 (21歳まで)



多摩 羽村

中里家の階層

旧中間層 (精米業) 徐々に衰退

介山自身

村では優秀 (自信を持っている)
田舎への不満

東京へ行き
成り上がりたいという
気持ちが強くなる
→上京へ

電話
交換士

小学校
教員

内村鑑三

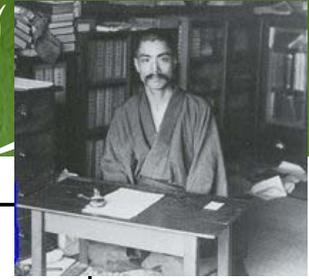
キリスト
教

社会主義

トルスト
イ

様々な思想に触れ
その中に介山にとっての理想の片鱗を見る

中里介山 成功と限界を越えた時期 (39歳まで)



東京での仕事

作家

新聞記者

教員

成功

限界を感じ、辞職

大菩薩峠がヒット

名声獲得

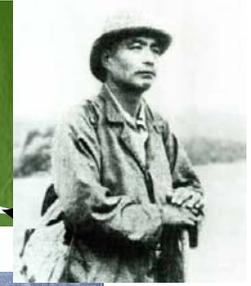
自分の思想が
受け入れられた！

実は介山と読者の間
にはズレがあった...

自分の思想をもっと教える場を作ろうと
考えた
私塾経営へ



中里介山 アイデンティティを探す時期（死去まで）



多摩

東京



帰郷

故郷
立地条件
自然

思想を教える場を提供しようとする

実は勘違い？

執筆活動の傍ら
塾経営を始める

新しい活動



国内旅行
中国・アメリ
リカ旅行



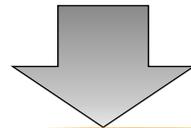
衆議院選
立候補



講演会

介山にとっての多摩

- ・ 東京との位置関係（東京へのいきやすさ）
- ・ 故郷という意識
- ・ 東京への反発から、多摩への帰属意識

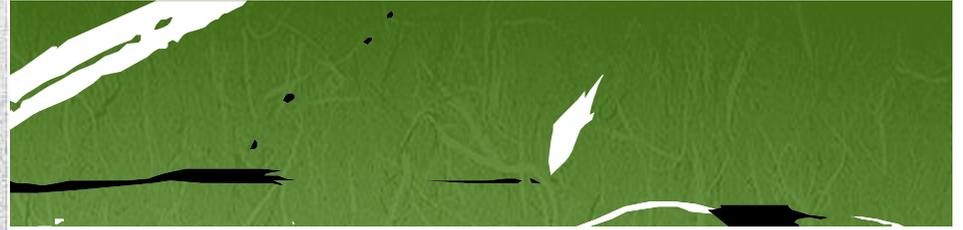
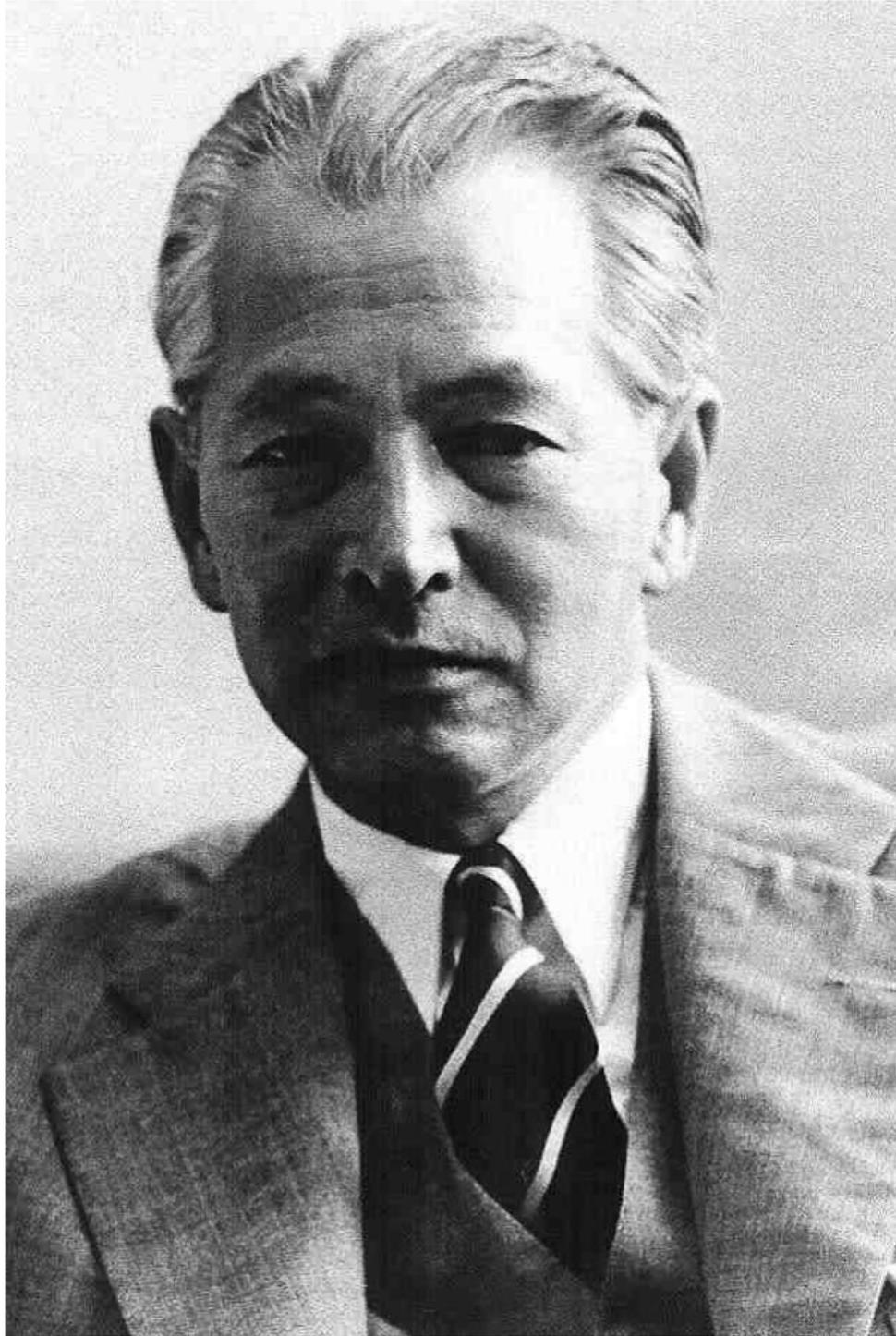


多摩地域でなければならなかった！！



介山にとって多摩地域とは・・・

**自分の庭のような場所であり、
東京でできなかったことを実現させ、
成り上がりを成功させる場所**



白洲次郎

(1902~1985)

歴任

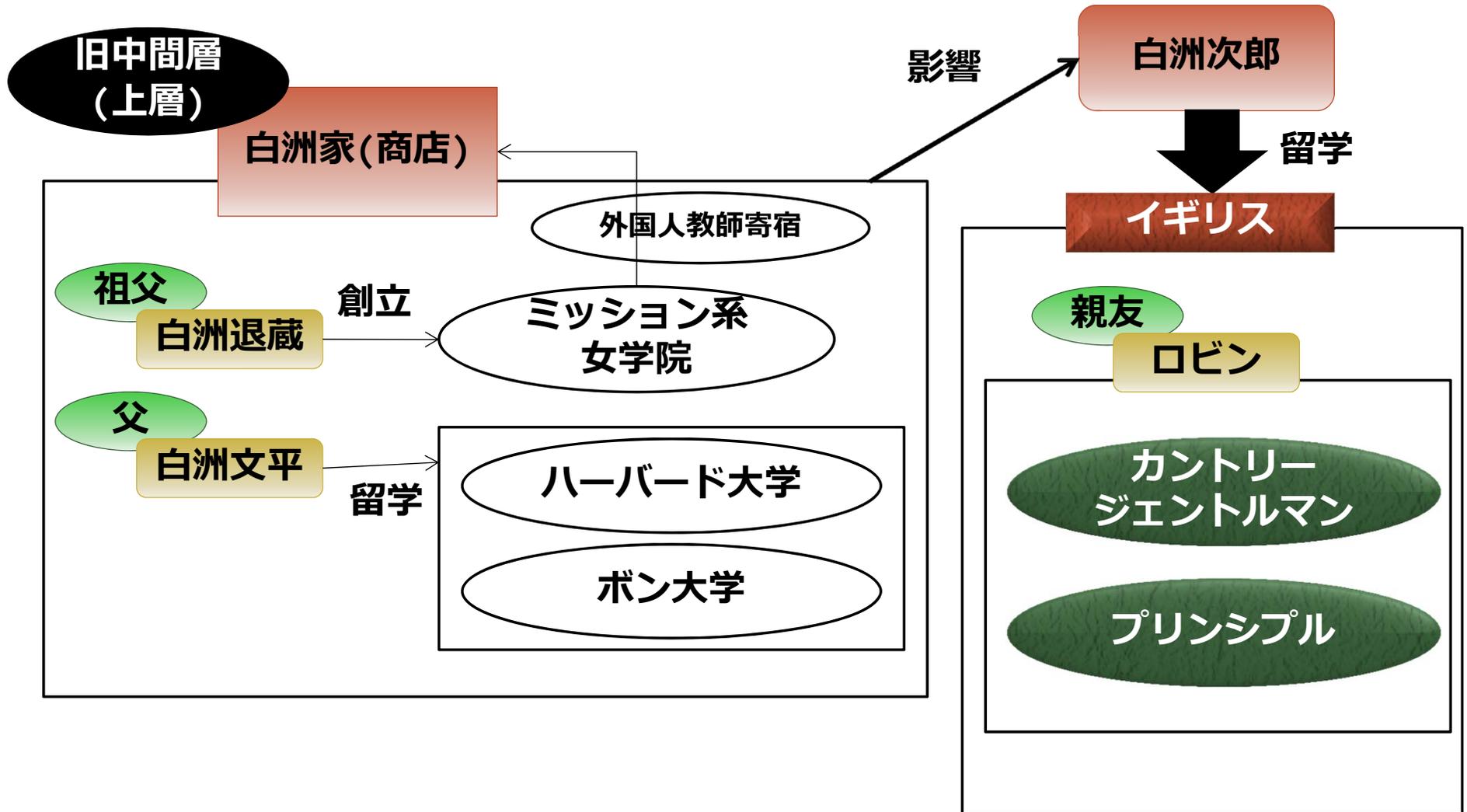
終戦連絡中央事務局
次長

初代貿易庁
長官

東北電力
会長

Etc...

理想を求めた時期



イギリスで学んだこと

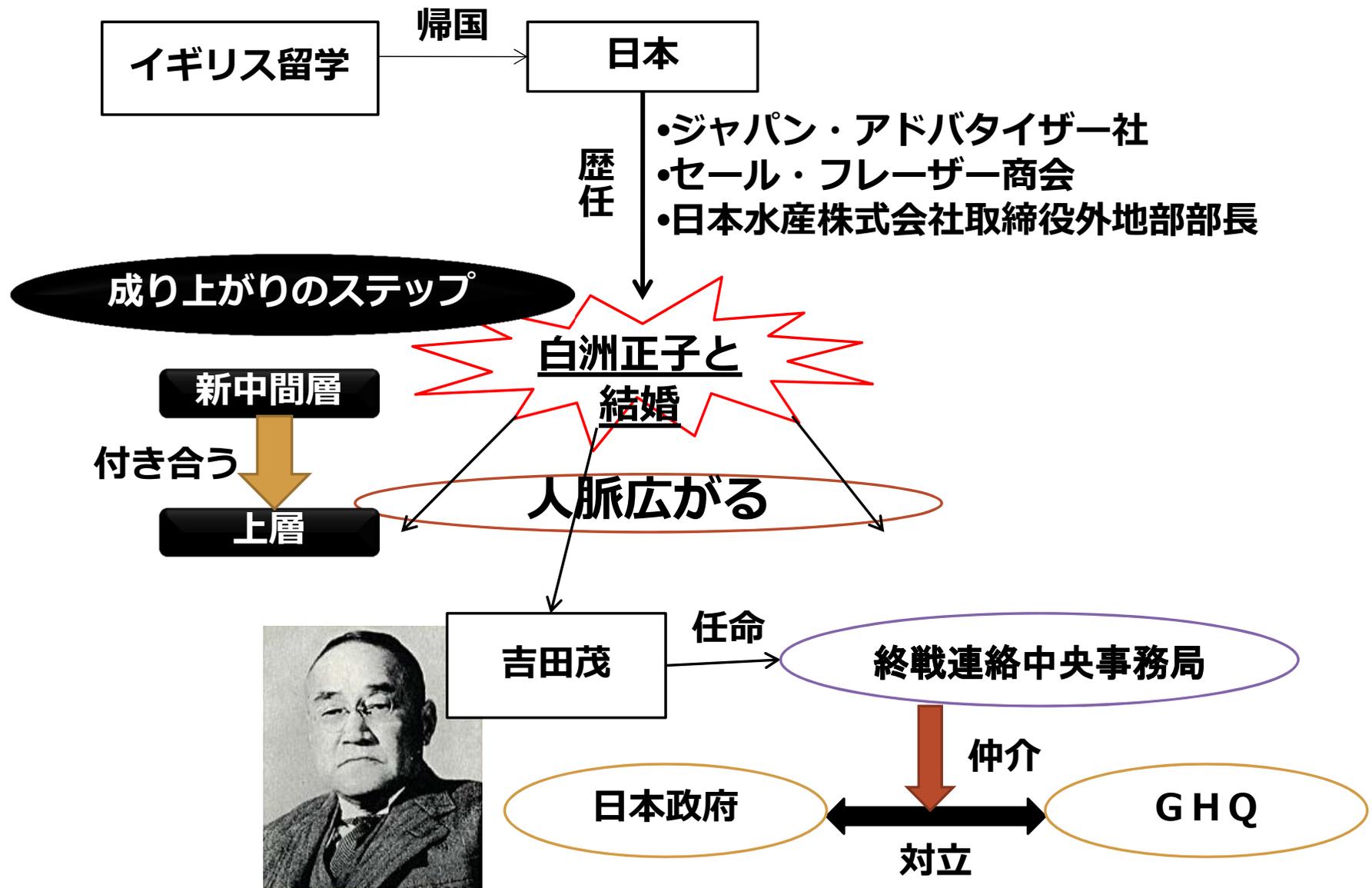
プリンシプル(行動様式)

カントリージェントルマン



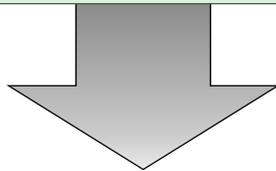
すべての英国流の思想の源は、ロビンにあるといっても過言ではない。身ごなしといい、教養といい、古きよき時代の英国紳士の典型といえよう。鶴川にひっこんだのも、疎開のためとはいえ、実は英国式の教養の致すところで、彼らはそういう種類の人間を「カントリー・ジェントルマン」と呼ぶ。(略)ロビンもそういう種類の貴族の一人で、隠然たる力をたくわえていた。(『遊鬼』)

日本でのネットワーク形成時期

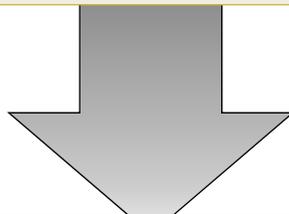


フィクサー型となる時期(戦後)

GHQと日本との間に立ち、仲介者として活躍。
イギリス留学で得たプリンシプルを生かし、真っ向からGHQと対立



物的資源は無いが、人的資源はあり！
外資導入のため、加工貿易による経済復興を目指す。
⇒商工省を改組して、通商産業省設立



安定的な電力供給確保のため、東北電力会長となる。
「日本の経済復興は、電源の開発なくしては絶対はない」

仲介者としての立場で
上になる

白洲次郎にとっての多摩とは

カントリー・ジェントルマン
⇒イギリス流ライフスタイルの確立
(武相荘)

東京との位置関係
(東京への利便性)

人脈が集まりやすい場所

白洲次郎にとって多摩とは・・・

理想(カントリー・ジェントルマン)として最適な場所であり、東京への利便性も良く客観的な視点で俯瞰出来る場所。また、人脈が集まりやすい場所で成り上がり者として住みやすい場所。

2人の共通スタイル

2人に共通することは？

仲介者としての性質を持っている！

介山の事例

- ・小説を通して大衆に思想を伝えようとした
- ・塾などで知識や思想を教えようとした

白洲の事例

- ・終戦連絡事務局として尽力
- ・東北電力会長就任
- ・通商産業省の設立

2人にとっての多摩地域とは？

中里介山

白洲次郎

庭

理想の実験場所

小説
塾

武相荘

社交場

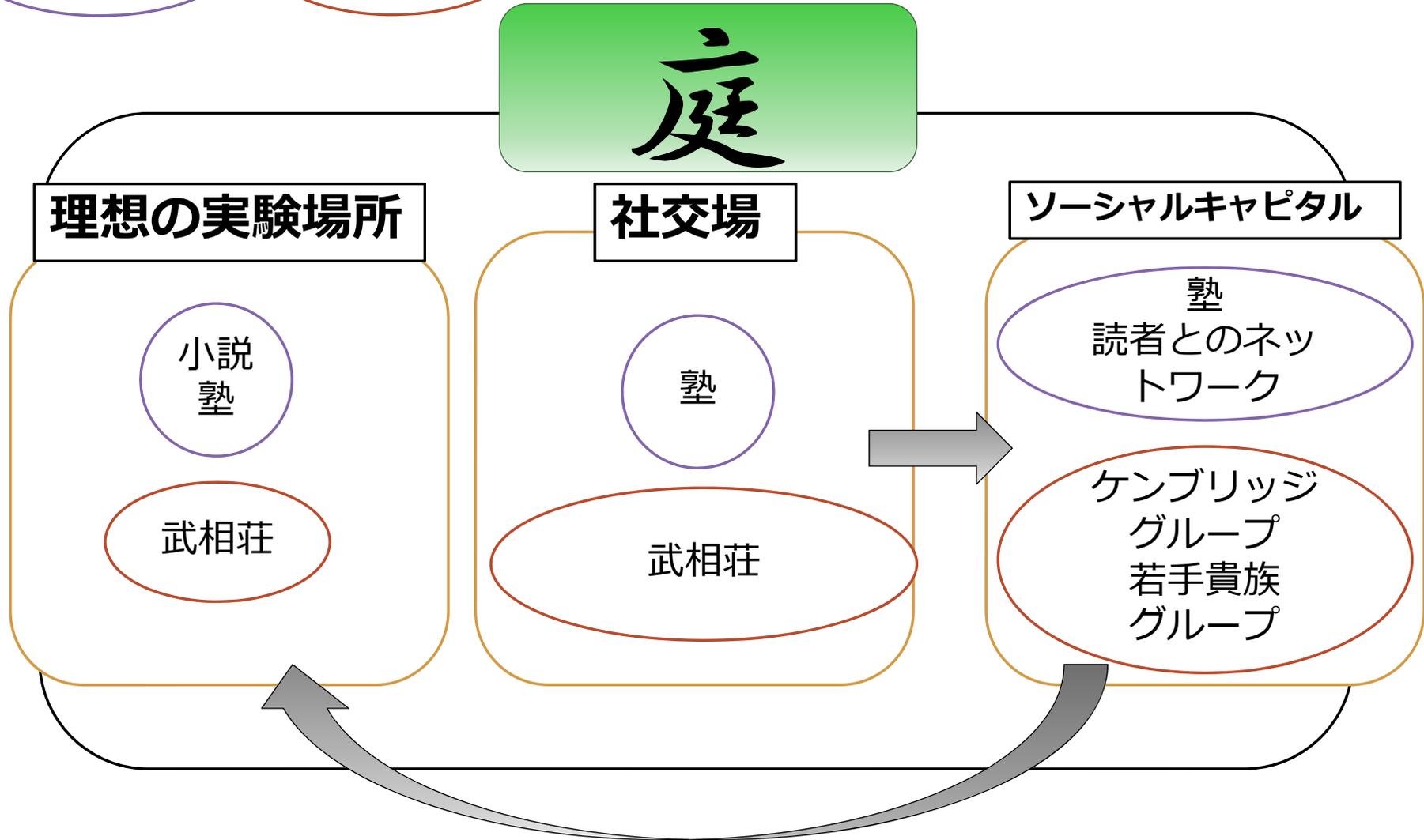
塾

武相荘

ソーシャルキャピタル

塾
読者とのネット
ワーク

ケンブリッジ
グループ
若手貴族
グループ



多摩地域とは？

お庭

東京を中心に考えると、多摩地域はその周辺で、色々なことを試せる場であり。**ソーシャルキャピタル**を拡大する場。

これは、成り上がりたい人にとっての「**お庭**」である。

新しい考えが受け入れられやすい場

中心で働く新中間層にとって都心に通える立地と新規参入のしやすさ

新中間層が成り上がるためのスプリングボードとしての役割を持っている



スプリングボード



参考文献

- 尾崎秀樹 中里介山～孤高の思索者～ 草書房 1980/10/10
- 桜沢一昭 中里介山の原郷 不二出版 1987/7/25
- たら木田龍善 中里介山伝 読売新聞 1972/3/15
- 中村文雄 中里介山と大逆事件 三一書房 1983/5/31
- 松本健一 中里介山 朝日新聞社 1978/1/15
- 尾崎秀樹 中里介山～孤高の思索者～ 草書房 1980/10/10
- 桜沢一昭 中里介山の原郷 不二出版 1987/7/25
- たら木田龍善 中里介山伝 読売新聞 1972/3/15
- 中村文雄 中里介山と大逆事件 三一書房 1983/5/31
- 松本健一 中里介山 朝日新聞社 1978/1/15
- 北康利 白洲次郎 占領を背負った男(上) 講談社 2008/12/12
- 北康利 白洲次郎 占領を背負った男(下) 講談社 2008/12/12
- 北康利 レジェンド伝説の男白洲次郎 朝日新聞出版 2009/1/2
- 青柳恵介 風の男 白洲次郎 新潮社 2000/8/1
- 白洲正子 遊鬼 新潮社 1998/7/1
- 西口徹 総特集 白洲次郎 日本で一番カッコいい男 川出書房新社 2002/4/30

一年間お疲れさまでした。

ご清聴ありがとうございました。

論文？